

**ご意見・ご質問コーナーに寄せられたご意見ご質問
(期間：平成24年3月29日～平成24年4月11日)**

福島第一原発事故の海洋汚染調査はあまりにも手薄

○年 齢 : 56歳～60歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 無職

○都道府県名: 滋賀県

○ご意見の内容:

海底土の Cs 分析は全部で 45 件しかない。Cs の値が最も高いのは、調査地域の端、福島第一から 20km 南の檜葉町沿岸であり、沿岸流に乗って汚染水が流れたと思われるが、測定点がまばらで、調査範囲も不十分である。底質が砂か泥かで吸着の程度が異なると思われるが、そのような分析もされていない。

Sr については海水と海底土を合わせて、たったの 10 件である。陸上の汚染土壌では Sr-90 は Cs-137 より 4 桁小さい値だが、汚染水は 1～2 桁小さいだけである。これは、Sr が Cs に比べて大気中に飛散しにくいからで、Sr の調査は陸域よりも海域に重点を置くべきだ。

問題はこれらの調査を事故当事者の東電自身が行っていることである。政府はデータの信憑性を確認することすら行っていない。これまでの千倍以上の規模の調査を、政府自身が行うべきである。

海洋生物については、水産庁が小規模な調査を行っているにすぎない。プランクトン、回遊魚、海草、貝類など多様な生物についての十分な調査が望まれる。

以上のように海洋調査の現状は、世界に対してあまりにも恥ずかしい。

原発の稼働には絶対反対

○年 齢 : 61歳～65歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 無職

○都道府県名: 富山県

○ご意見の内容:

福島第一原発の事故原因が判明せず、放射能の垂れ流しのままの状態
で稼働するとは正気の沙汰ではない。稼働には絶対反対。

福島第一原発の事故原因を詳細に調査して、これまでの安全基準を見
直し、すべての原発にその新しい安全基準に則った対策を施したから安
全である、というのならまだしも、津波による電源喪失対策だけで事足り
るとするのは間違っている。

原発は事故が起こらなくても数百万年以上にわたって自然環境への漏
えい防止が必要な、膨大な量の使用済み核燃料などの放射性廃棄物を
出し続ける。そのような放射性廃棄物を次代に負わせることなく、今、
我々の時代に無害化できる技術の確立と、事故や故障の際に放射性物
質のそばによって修理できる技術の確立もない。

福島はセシウム 137 だけに限っても半減期の 10 倍の 300 年間は放棄
しなければならない。もっと半減期の長い核種も今後の詳細な計測によ
って明らかとなるであろう。

人の健康や故郷への想いは金銭では償えない。

深刻な放射能汚染を引き起こしたにもかかわらず、経済活動と安全を天
秤にかけるなどあってはならない。

すべての原発は直ちに廃炉にするべきである。

IsolatedSystem(独立冷却系)について(緊急提言)

○年 齢 : 56歳～60歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社員

○都道府県名: 東京都

○ご意見の内容:

初めまして。

原発の再稼働に向けて、さまざまな議論がされていますが、最悪の事態を想定した蒸気凝縮系等の IsolatedSystem(独立冷却系)の議論あるいは提案が全く見当たりませんが、すでに現在の議論の中にも安全神話が芽生えてきているのではないかと思います。基本的には日本では常に、全電源喪失は再び起こる可能性が大きいです。その点の認識が政府や原発関係者には少ないのではないのでしょうか。

このまま行けば、また福島第一の惨劇が繰り返されると考えてよいのではないのでしょうか。

是非、何重にもわたる独立系の冷却システムの確保を原発再稼働の条件にして頂くよう、緊急の提言をしたいと思います。

以上

原発再稼働について

○年 齢 : 41歳～45歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社員

○都道府県名 : 大阪府

○ご意見の内容:

原発再稼働の早期実現を応援します。確かに一定水準の安全対策強化と、今後のエネルギー政策の転換は必要ですが、このまま夏を迎えると、景気の減速・国内産業の空洞化・失業率の増加など様々な悪影響(リスク)が容易に想像できます。頑強に反対している人々は、旅客機が墜落して千人近くの命が失われた場合、事故原因究明と100%の安全対策が行われるまで飛行機を1機も飛ばすなと主張するのでしょうか？福知山線脱線事故直後は、電車を1台も動かすなと主張したのでしょうか？空気を読んで賛成と言えないマスコミや評論家達が日々反対を唱えています。アンケートでは男性の2人に1人は再稼働賛成です。(感情で理性を失う女性は5人に4人が反対だそうです。...)京都や滋賀の知事も、テレビで拝察する限りでは聞く耳さえ持たないようですので、今夏は京都と滋賀で計画停電を優先的に集中して実施し、兵庫・大阪・奈良・和歌山へは可能な限りの供給を推進願います。リスクは取れない、でも電気はそこそこ欲しいでは、京都・滋賀の知事は卑怯だと思います。

大飯原発の再稼働について

○年 齢 : 46歳～50歳

○性 別 : 女性

○職 業 : 自営業

○都道府県名:大阪府

○ご意見の内容:

大飯原発を再稼働しないでください。

原発事故のせいで全国の食べ物に少なからず影響が出ており、「ただちに影響はない」のかもしれないが、何年か後に健康被害や子孫に奇形などの被害が出ると言われております。

経済発展しなくても、毎日安心して食べられる食物、安心して空気を吸える環境のほうがよほど豊かだと思います。

大飯原発が事故を起こせば、西日本も全滅。

農作物への影響、環境への影響が出れば、輸出にも影響が出ますし、将来、健康を犯された人は十分働くことができなくなります。そうすると、税金も徴収するのが困難になるということです。

大阪市だけでも原発反対の署名が 55000 人以上集まっているほどです。

私の周りの人たちの意見もほぼ全員原発反対です。

反対する国民の意見を取り入れようとせず、再稼働するとことは「独裁政治」と言えます。

国民の安全、平和に暮らす権利を侵そうとしているのです。

原発の核分裂を止められもせずつけた火を消すこともできないような欠陥のある発電をするほど、愚かなものはないです。

目先の利益だけでなく、子孫のこと将来の日本のことをもっと真剣に考えてください。